

千葉大学医学部附属病院で内視鏡治療を受けられた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2026年3月24日

消化器内科

消化器内科では、「早期胃癌の質的診断を目的としたCADxシステムの構築と有用性の検証」に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2020年4月6日～2024年8月22日の間に胃ポリープまたは胃癌に対して内視鏡治療または外科治療を受けられた方

1. 研究課題名

「早期胃癌の質的診断を目的としたCADxシステムの構築と有用性の検証」

2. 研究期間

2024年承認日～2027年3月31日

この研究は、観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

上部消化管内視鏡検査においてAI (artificial intelligence : 人工知能) による補助診断を導入し、正確な診断をサポートすることによって、胃ポリープや胃癌の適切な治療を提供する事が目的です。過去に胃ポリープや胃癌の治療を受けられた方の内視鏡画像を収集し、委託機関で解析とAIの開発を行い、その有用性を検証します。

4. 研究に用いる情報の種類

内視鏡の画像と、切除した検体の病理情報。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

研究代表機関名	研究代表者
千葉大学医学部附属病院	松村 倫明
委託機関名	研究責任者
モルフォ AI ソリューションズ	神田 武

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院消化器内科および各研究機関において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。

(※研究成果の発表後以外に参加拒否の申し出に対応できないケースがあれば、その旨も記載してください) 試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院 (病院長：大鳥 精司)

消化器内科 松原 良樹

043 (222) 7171 内線 6672